

STEP BY STEP

兵庫県立大学附属高等学校
【30回生】学年通信：第6号
2024年3月22日発行



・1年間、お疲れ様でした！

附属高生の一年間、いかがでしたか。さまざまな思い出が次々と脳裏に浮かんでいきます。課題の量や定期テストのレベルが一気に上がって、行事や部活動もあり、日常生活のペースをつかむのが大変だったと思います。

しかし、今では4月に期待と不安の入り混じった初々しい自分自身がかわいく思えるくらい、成長を実感しているのではないのでしょうか。タフになりましたよね。この一年間一步一步、仲間と切磋琢磨しながら成長した自分自身をぜひ今日は労ってください。がんばったね。そして、2年生に向けて新たな気持ちで、ともに歩んでいこう。

1年間、ありがとうございました。

☆学年団の先生たちから30回生のみんなへのメッセージです☆

日野原重明さんを知っていますか？
105歳まで現役で働き続けられた医師です。
この原稿を書く時に読んでいた本がたまたま日野原先生の本でした。先生は長年、命の尊さを伝えるために全国の子供たちに「命の授業」を行いました。その中で日野原先生は「命はどこにあると思う？」と問いかけます。心臓？脳みそ？と答える子供たちに先生は次のように伝えます。



「命というのは君達が使える時間の中にあるんだよ。」さらに続けます。「君達は今、毎日朝ご飯を食べて、学校に来て勉強して、友達と遊んで…。これは誰のためにしてると思う？すべて自分のためだよ？子供のうちは与えられている時間を全部自分のために使いなさい。だけど、大人になったら、その命(時間)を自分以外の誰かのために使って下さい。」

高校生活にやっと慣れたと思ったら、文理選択？進路？将来？決断することの多さに戸惑ったのではないのでしょうか？勉強？やりたいけどやりたくない…。大人？なりたいたいけどなりたくない。不安がある時こそしっかり考えてしっかり準備しましょう。『君たちはどう生きるか』がアカデミー賞を取った記念の年に、一度しかない自分の時間、命を、誰と・何をして・どのように使うかを「考える」大切な次の1年にしよう！

3組担任 尾崎真紀

How time flies! 皆さんが入学してあっという間に1年が経とうとしています。ということは、高校生活あと2年しかありません。1年の終わりに、皆さんに改めて伝えておきたいことがあります。

「願ったことに対して出来ひんかったら、言い訳はせずに“自分の願いが弱かった”と、“自分の情熱が弱かった”とそれを理由にするべきだと思います。

人のせいにするわけでもなく、環境のせいにするわけでもなく、もっとやれたんじゃないかと。己の情熱は足りてるかと。」

これは、プロサッカー選手の本田圭佑の言葉です。厳しい言葉のようにも感じますが、このような「考え方」ができるようになるのは、全ての人に大切なことではないでしょうか。特に、この言葉にある、周囲の責任にするのではなく、自分に矢印を向けて「理想の自分は、自分自身で創っていく」強い気持ちに重要性を感じます。

自分のスケールは自分で創るものです。高校卒業後の姿をイメージして、一生に一度の自分の人生を力強く生きていける「考え方」を獲得してください。失敗や苦労は必要です。何事もそれを経験してから。経験したあとの自分の立ち居振る舞いで必ず結果は変わってきます。「カッコいい」自分を、この高校生活で創ってください。

30回生の皆さんとの出会いに感謝しています！

みんな、ありがとう！！

2組担任 寺尾芽生



みなさんは、ゴリラにどのような印象を持っていますか？ゴリラは、身体の大きさ見た目から、凶暴で恐ろしい動物であると思っている人も多いと思いますが、実は、優しく繊細な性質を持った生き物です。臆病なので、自分から他の生き物に攻撃をしかけることはありません。また、あまりに繊細すぎて、ストレスを抱えて、それが原因でお腹をよく壊すそうです。また、果実や植物の葉を好んで食べるベジタリアンです。たまに昆虫も食べます。食べ物を食べるときはとても上機嫌で、フフフーン、フフフーンと鼻歌のような声を出しているそうです。また、血液型は全てのゴリラがB型です。私と同じです。

ゴリラが胸を叩くジェスチャーはドラミングとって、他の生き物を威嚇するときに使います。しかしながら、その生き物が危害を加えることがないと分かれば、威嚇することなく空気のように扱ってくれます。また、サルのように強い者をボスザルとして群れの頂点に立てて、上下関係を作るのとは対照的に、ゴリラは群れの中に上下関係を作らず、たとえケンカが起きても決着をつけるようなことはしません。

もめても最後は必ず、お互いが見つめ合って和解します。彼らは非常に平和的で、勝ち負けの概念を持っていません。

私達、ヒトは生物学的にはゴリラに近い生き物です。しかしながらサルの持つ性質も持ってはいないのでしょうか？ヒトは、人間関係において優劣をつけて、目には見えない上下関係を作りがちな生き物です。実際にケンカや争いごとが起きると、立場の強い者がケンカを止めたり、仲裁に入ったりすることで、強制的な終わりを迎えることがほとんどです。

しかしながら、ゴリラはちがいます。ケンカの強い者同士がケンカしていると、ケンカの弱い者が仲裁に入り、両者の顔を見つめます。すると争いが止むのだそうです。それは、ゴリラが己の強さに驕ることなく相手の気持ちを汲み取ることができるところからだと考えられています。また、近い種であるチンパンジーと共存することも、近年の研究から分かっています。つまりゴリラには、近いけれども他の性質を持つ存在を受け入れることのできる心の広さがあるのです。

このような勝ち負けにこだわらず、顔の表情で相手の気持ちを汲み取り、他者を受け入れる心を持つゴリラから、我々、ヒトは学ぶべきものが沢山あると私は思います。

5組担任 上田啓太郎





「淡白な担任」

高校1年生のとき、漠然と教師になりたいと思っていた私は、文系科目のほうがまだマシな成績という理由で、ただなんとなく文系を選択した。

高校2年生のとき、ドラマの影響で『検視官』になりたいと突然思い立ち、担任に相談した。が、『何言ってるの?』と冷笑され、全く相手にされなかった。そんな対応をされて当然だったが、当時の私はひどく傷ついた。その話をどこから聞いたのか、元担任つまり1年生のときの担任がたくさん資料を抱えて私を尋ねて来た。その元担任は超がつくほど淡白で、SHRもどの担任より早くただ連絡事項を伝えるだけ。体育祭の応援団の練習でCDデッキを借りたいとお願いしたときも『私のデッキで優勝したクラスなんていないから借りない方がいいですよ?』と言われ貸し渋られたが、そのデッキでみんなで練習し倒して見事優勝した。超淡白な担任だったが、私は大好きだった。彼女が私の思いつきの夢に真剣に向き合ってくれ、涙が出るほどうれしかった。その後検視官という夢は一瞬で終わったが、『どんな生徒の夢にも真剣に向き合える教師になる』という私の夢はその時確立された。

大学4回生のとき、教員採用試験の英文作文の添削をお願いしに母校に彼女を尋ねたとき、『あなた英語得意でしたっけ?』と淡白に対応されたが、きっちり添削をして応援してくれた。私の大好きな淡白な担任は今でも『元気になってますか?』と連絡をくれる。昨年退職してしまったので、彼女と同じ学校で働くという私の夢は叶えられなかったが、どんな生徒の夢にも真剣に向き合う彼女のような教師になるという夢は、私の教師人生をかけてこれから叶えていきたいと思っている。

4組担任 馬竹京子(写真は高1体育祭)

「未知なる道へ」

一月往ぬる二月逃げる三月去るといふけれど、気がつけば特教棟北側の梅が咲いて、散って、いつの間にか春が来た。毎年どこか巡検に行きたいなと思ひながら、2023年は津山城に行つたくらい…。この夏は能登半島に海岸段丘を見に行こう。

さて、この1年はどんな1年でしたか? かつてない「密」な時間を過ごせていますか?

また、来年度はどんな1年になりそうですか? 新しい科目の授業、文化祭のクラス劇、台湾への研修旅行、新しいこと、楽しいこと、しんどいこと、わからないこと…いろんなことに挑戦しよう。

そして、30回生のこれからを、みんなで切り拓いていこう。

30回生らしく、校歌でも歌いながら、一步一步。



1組担任 宮内俊輔

「存在のチカラ」

私たちは一般的に、客観的な世界がまず存在して、そこに僕たちは生まれ落ちたと考えるのではない。しかし、哲学者のニーチェはこう考える。

「生まれた私たちの存在こそが『力』であり、むしろ、生まれ落ちた瞬間から、私たちがそれぞれの世界を生成しているのだ」と。発想の転換。世界があって僕たちが存在するのではなく、僕たちが存在するから世界は立ち上がってくるという真理。

たしかに、物質的な豊かさに囲まれ、快適な生活が保証されている現代ではあるが、その反面、情報にあふれ、価値観の多様化を迎えた複雑な状況下で、僕たちは自分の存在を疑ったり、自分を失いそうになったりすることも往々にしてあるだろう。

そんなときに、この思想は僕たちを望ましい方向へ導いてくれるはずだ。そう、僕たちは、そこにただで済んで大いなる力に満ち満ちている。未来と希望は僕たち自身の存在のなかにすでに備わっている。

主任 鹿山洋一(写真は4歳頃?)



「148人へ」

入学してはや1年が過ぎようとしています。思い描いていた高校生活を送れていますか。集団生活の面白さを感じていますか。「右向け右」、「まわれ右」、「全体とまれ」、「1、2、1、2、・・・」。集団行動の練習を一人でやっても全然楽しくありません。他人を見て、他人に見られて、自分がわかってくる。集団の中での自分の個性も見えてくる。せっかくここまで頑張れたのだからもう少し続けてみませんか。変わっていく自分、強くなっていく自分。

2年後に、148人が出席する卒業式が見てみたいものです。

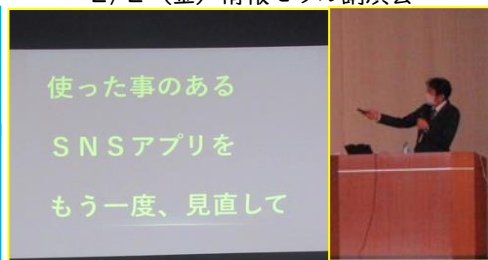
副担任 井上朗史



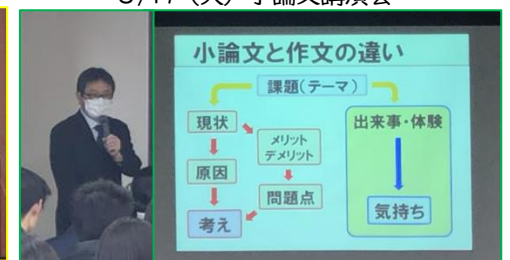
1/16 (火) 高大連携授業④「復興まちづくり」



2/2 (金) 情報モラル講演会



3/19 (火) 小論文講演会



3/18 (月) 後期球技大会 (サッカー・バドミントン・ドッジボール)



テーマ
一年間を振り返って

1年1組

- ・井上 愛陸陽
良い友達に出会えて学校に来るのが毎日楽しいと思える1年でした！
- ・野 蒼生
ペンキヨウ、ガンバツタ。自分の今後の成長が楽しみです。
- ・上在 怜大
高校生活をもっと楽しんで文武両道にがんばる。
- ・川上 詩織
あつという間だったけど濃い1年を過ごせたと思います。
- ・河野 真山
とても早かったけどより団結力が上がった1年でした。
- ・北川 華葉
沢山仲のいい人が増えた。
- ・北郷 暮楽
総じて1年楽しかった！来年も限界学生じゃ。
- ・青嶋 名琉生
1年あつという間でした。
- ・黒松 亮太
この1年間は早すぎました。
- ・小嶋 一輝
いい担任に巡り会えてよかったです。
- ・坂口 あんじ
「天やうたい」をやれました！
- ・HAPPY!
佐原 小麦
毎日楽しくて、1年があつという間でした。
- ・角 尚将
いろいろ大変な1年だった。来年も楽しみたい。

関 彩花
高校生活になって大変なこともあったけど楽しかった思い出がいっぱいです！

- ・田中 鞠葉
後悔は多いけど、思い出がいっぱいあるので楽しかった！
- ・玉田 崑陽
この1年で3000円が得意になりました。
- ・魚田 美咲
部活動や勉強を通して以前よりも成長できた1年でした！
- ・白田 陽優
今まで以上に勉強や進路について考えることができた。
- ・長尾 安裕
楽しい事や新しい事が多かった分1年が早く過ぎてしまつて少し寂しいです。
- ・富岡 寛
この1年とても楽しかったです！2年生では行事をもっと楽しみたいです！
- ・福本 一輝
最後の球技大会で、ロスを外し4位になりましたが、みんなで楽しめました。
- ・藤川 慶
想像していたよりあつという間でした。部活を来年はより頑張りたいです。
- ・松本 大陽
1年経つのがめっちゃ早いなと感じた。
- ・三浦 綾梓
最初は新しい環境に戸惑ったが本音に楽しくて卒業したくない。
- ・三木 はる
休みの時間がいけば楽しかったです！行事も……です……！
- ・三宅 紘子
もう1年が終わりました。
- ・宮脇 和希
中学校のメンバーとさらに仲良くなった1年だったので、すごく楽しかったです。

村島 正太郎
もう少し主体的に学べるようになってほしい。

- ・元西 一輝
あつという間に高校生の3分の1が終わつてしまふ驚きがちょっとしか隠せません。
- ・八杉 友梨
このイベントも楽しいものはかりで1年間があつという間でした！
- ・山口 優羅
たくさんの個性豊かな友達が増えてとても楽しい1年でした！
- ・山田 千尋
たくさんの思い出を振り返ることができて楽しかったです。
- ・横野 友香
人生最後の音楽の授業が楽しかったです。
- 【1年2組】
- ・浅井 小真智
初めてのこのほかりで不安な1年だったけれどそれ以上に楽しかったです。
- ・池田 巨乘
入学したのが最近のよつで終わりが早すぎた。
- ・岡野 陽菜乃
あつという間の1年間、来年は勉強も行事も噛み締めて、今年の自分を更新する。
- ・尾関 笑綾
初めての高校生活で友達が出来たり、学校行事をして楽しい思い出を作りました。
- ・河原 百音
たくさんの友達ができて、楽しい思い出を作ることができてよかったです。
- ・河野 悠雅
気づいたら1年が終わつていた……来年は今年の三倍は楽しむ……！
- ・定光 優太
最初は心配だったけれどとても楽しかったです。
- ・進藤 萌以
部活動、勉強、学校生活、寮生活すべて充実した楽しい1年間でした。

竹本 蓮
友達できるか不安でしたが男女問わず良くしてくれてありがとです。

- ・田中 星明
怪我で辛かったが友達や先生が支えてくれてとてもいい1年になった。
- ・谷口 翔真
不安が始まった4月、後悔で終わった3月、永井 陽向
勉強も遊びもたくさんして充実した1年間になりました！
- ・中田 楓大
1年間楽しかった！2年生になって後輩も入ってくるのでさらに頑張りたい。
- ・中村 純花
勉強も想像以上に難しく進捗も遅くて必死だったので卒業しました。
- ・中本 創介
この1年間、学校でも寮でも楽しく過ごせて良かったです。
- ・長谷川 杏樹
時間経つのが早すぎて1年生終わるという実感がありませんが2年生も頑張ります！
- ・福永 航大
寮や学校で仲間と共に過ごした1年間は、とても良い経験になりました。
- ・藤本 翔太
今年はしっかり楽しめた。来年は勉強にも力を入れた。
- ・松井 春果
色んな行事を通して仲良くなったので、今年も頑張りたいです。
- ・松岡 日海
楽しいことだらけでほんとにあつという間の1年でした！
- ・松本 美月
いろんなことあつて楽しかった。来年も楽しみたい！
- ・真殿 裕也
この1年で昨年の自分より積極的になって成長できた！いい年でした。
- ・水島 帆花
昨日が流れるのが早く感じる1年でした。もう1日1日を大切にしていきたいです。
- ・三宅 優生
あつという間の1年間でした。2年生はもっと楽しく、勉強も頑張りたいです。

宮本 紗名
一年間ありがとございました。

- ・横山 蓮
人生で一番内容の濃い最高の1年でした！
- ・三川 陽翔
学校で友達で仲良くいっしょに過ごした300回のおんなに会えて幸せでした！いつも授業が楽しかったです！ありがとです！
- ・寺尾 芽生
- 【1年3組】
- ・池田 小春
1年間のつちや早く感じたのは最高に楽しかった証拠だね！来年もよろしく！
- ・岩本 慎司
蒜山の2500ウォークが印象に残つてます。また坂に行きたいです。
- ・堀部 照正
前友達と姫路のラーメン食べたけど、力尽きた。あつこの学校で勉強も、川上 紗和
環境が全く違つて寮生活とかも大変なだけ、少しづつ慣れてきた。
- ・黒田 乃愛
寮生活をしたり塾に通ったり、環境がコロコロ変わつて大変な1年でした。
- ・境 一輝
すごく短い1年でした。高1では悔いがない1年を過ごしたあとと思います。
- ・鈴木 ましろ
中多いし寒いしほんまに地獄。
- ・高木 悠斗
部活と勉強を両立するのは難しかったけど卒業した1年になったと思います。
- ・武本 実樹
初めは不安だらけのスタートダッシュでしたが、楽しかったです。
- ・田中 彩也音
知合いがいなくて不安だったけど、たくさんの友達が増えて楽しい1年でした！
- ・谷川 茉咲
この1年間様々な面で成長できた1年間、大変な事もあったけど楽しかったです。
- ・田淵 雄大
たくさんの始まりや思い出があつた1年でした。



・永岡 由衣
新しいことをみんなとたくさんできて楽しかったです。

・中川 總言
テニスの技術が上達していった

・中野 大陽

勉強も部活もつまみ食いかながかったが楽しく過した。2年生で巻き返す。

・中庭 心葉

不安や心配事もあったけど、新しい友達とのスタートとして満足するものでした。

・西川 峻夫

部活がんばった

・西村 駿

最初はとても緊張して不安だったけど行事などがとても楽しかったです！

・林 倒月

初めてのことが多くて慣れないことも多かったけどやり切れてよかった

・鷹居 凌我

楽しいことも大変なこともたくさんありとても充実した1年でした！

・前川 悠祐

来年も頑張りたい

・松本 峻太郎

3年生の先輩に伝えきれないほどお世話になった1年だった

・村田 祐真

たくさんのお出合いがあり友達もできて楽しかった

・森下 清明

小テスト全部満点取れなくて悔しいです。

・山田 瑛奈

幸せではいっぱい1年でした

・湯谷 彩芽

勉強や部活での生活が而立できたのでこれからも頑張りたいです。

・横田 美季

みんなたくさん話しかけてくれて嬉しかったです。これからもよろしくね。☆☆☆

・渡邊 由衣

1年間のりがこのくらいでした！LEADだったね！

【1年4組】

青木 堯良

持久走しんどかった

・足立 権那

とても早い1年で、濃い1年を過ごしました。たくさん思い出をありがとう！

・大塚 晶

☆☆終ー！

・河谷 宏裕

宿題に追われすぎて自分の時間が、、、

・菅藤 康平

来年は、小テストで満点を取り続けたいです。

・木村 統誠

3つ文までは表せないくらい楽しかったです。仲良くする人増やしたいです。

・五島 康生

長かったよって短かくなって楽しかった

・近藤 花

とても早い1年間だった。この学校に来てよかった。ありがとう。ごきげいしました

・佐野 優芽

楽しいこともあれば、嫌なこともあったけど、なんとなく満足は過した。

・志水 理景

最初は不慣れだったけどこの1年間友達でいっぱい話せてとても楽しかったです。

・末永 明花莉

この学校は明るくて優しい子たちがいっぱいいます。楽しかったです。

・田中 佑樹

自分に対して後悔とほんの少しの労いだけでした

・谷口 菜太

この1年間はすごく早くて楽しかったです。もう一回1年生をしたいです！

・田村 彩由

みんなが学校生活楽しくて過ぎて充実した1年間になりました！

・永峰 唯来

4組は個性豊かで元気で面白かったです。来年もよろしく1年間ありがとう！

・西岡 茜

1年間のつらさという間違ったけどとても楽しかったです。

・西村 沙奈

最初は不安しかなかったけれど主に4組のみんなのおかげで最高の1年になった。

・長谷川 桃子

この学年の人はみんな優しく面白くて、楽しい1年でした！

・廣居 奏磨

騒がしかったけど楽しい騒がしさだったので1年間楽しかったです。

・前田 勇人

楽しかったです！

・間嶋 彩華

1年間高校生活充実してみんなで楽しめたので良かったです！

・園尾 航平

楽しい1年だった！あつこつ間の1年だった！

・水口 太雅

なかなか成績が伸びなかったりこれくらい頑張ろうと思えた。

・溝口 快晴

高校に入りたくさんのお出合いを経験し辛い時もありましたが楽しいと思えました。

・村井 神太

自分を出して過せました。自分出さずぎてすみません。来年もこれでいきます。

・森田 遥心

クラスも部活も楽しく、2年生も楽しんでいます！

・山下 紗那

あつこつ間に過ぎた1年間でした。楽しく過ごせて良かったです！

・吉田 音彩

新しい仲間環境で思っていた以上に楽しくて充実した1年間になりました。

【1年5組】

・浅野 優

1年間楽しかったです。来年もよろしくお願ひします。

・石壁 秀一

色々あったけど楽しかったです！

・白元 優希音

これから積極的に挑戦をして、勉強をもっと頑張って成績を上げる！勇往邁進

・大林 想深

人を決める判断材料は泳力だと思えます。水泳部待ってます。

・岡本 和士

この1年で成績が上がったため、もっと勉強してもっと成績を上げたい。

・小野 健心

楽しかったです。来年度も全力を尽くします！

・片山 琴子

めいっばい楽しんだ1年でした！来年は交流の輪を広め自分をより向上したい

・金子 玲

2年生になりたいくない(´Д｀)

・菊川 明輝

想像より人脈が広からなかったので屈指せ脱「ミヨ障。来年は友人作りから。

・北本 翔太郎

小学校の時と比べて、時が経つのが早すぎる！！(定期テストのせい)

・楠田 剛久

これからの2年間を頑張る。追神「ニコラ部員募集中、アットホームな部活です。

・窪田 陽斗

めちゃくちゃ楽しい1年でした

・河本 理駆

もっと高く跳びます。

・小深田 紫音

楽しくて1年がとて短く感じました

・定森 佑夏

苦手なことも得意なことに変わられるように努力を積み重ねていきたい！

・白井 明心

充実した1年間を送ることができて幸せです

・高瀬 幸歩

たくさんさんの行事があったり、テストや模試があつてあつこつ間でした。

・高峰 悠杜

2年生からでも誰でも選手！来たれ仲間！

・高海 陽与

体育大会などの行事で友達とより仲良くなれて思い出もでき嬉しかったです！

・中西 秀一
1年が経つのは思っていたより早かったの時間を大切にしたい

・長濱 航大

良い1年でした

・西村 舞

課題と小テストを計画的にやっつけばよかった。

・原田 雅大

5組での生活は安心でもとても楽しかったです。

・肥後 理

クラスを越えた交流を活発にできてよかったです

・福岡 俊英

仲良くしてくれてありがとう。ね。すごい楽しかったー5組こいこい！

・福壽 泰知

大量蓄最高！

・船引 海音

今年は放浪体染って感じだったので、来年は慎始敬終で頑張ります！

・松田 凌和

たいくんと身長差が縮まりました

・真嶋 佑臨

絶対に阪大に合格する

・向原 理花

球技大会でボロ負けしたので、来年は表彰されるように頑張ります。

・森崎 大爾

この1年光陰矢の如しでしたが、やはり受験は遠い未来のことだと思います

〈4月当初の予定〉

- ・4月8日(月)
8:20 登校 (旧クラス)【標準服】
新クラス発表・着任式・始業式
大掃除・LHR ※入学式会場準備
- ・4月9日(火)
①離任式・対面式【標準服】
②③④LHR(身体測定、写真撮影)
⑤⑥課題考査
- ・4月10日(水)
①②課題考査 (CSは③まで)
考査後は通常授業